

# 会 議 録

## 1 会議名

第4回上越市総合計画審議会

## 2 議題

- (1) 市民説明会の開催結果について
- (2) 後期基本計画（案）について

## 3 開催日時

平成30年11月15日（木）午後1時30分から3時00分まで

## 4 開催場所

上越市役所4階 401会議室

## 5 傍聴人の数

0人

## 6 非公開の理由

なし

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・委員：濱祐子、川崎直哉、小泉美佐子、平澤則子、山縣耕太郎、遠藤正樹、金子幸二、荻谷賢一、小林良一、白石雅孝、杉本正彦、竹内靖彦、中條美奈子、早川英雄、松川菜々子、大堀みき、土屋郁夫、中村真二、倉石義行、齊京貴子、宮下孝洋
- ・事務局：塚田企画政策部長、大山企画政策課長、大島副課長、志賀副課長、内山係長、岡田主任、杉田主事

## 8 発言の内容（要旨）

### (1) 開会

会長あいさつ

#### 【川崎直哉会長】

本日はご多忙の中、ご出席を賜り、感謝申し上げます。

本計画については、5月から審議をいただいているが、本日の審議の結果をもって、当審議会から市長に対し、答申を行いたいと考えている。

本日は、計画案と、パブリックコメントで寄せられた意見とその対応について説明があるので、委員の皆さまから専門的な視点や日々のご経験から、忌憚のないご意見を賜りたい。

## (2) 議事

- ・議題(1) 市民説明会の開催結果について
- ・議題(2) 後期基本計画（案）について

### 【事務局（志賀副課長）】

資料1～4により説明。

### 【金子幸二委員】

「土地利用政策の推進」の目標である「市街化区域の未利用地面積」について、非常に高い目標値が設定されていることから、利用が進むものと捉えているが、どのような事業を考えているのか。

### 【事務局（志賀副課長）】

現在進んでいる土地区画整理事業の進捗や、今後の計画に基づいて設定している。

### 【竹内靖彦委員】

「観光の振興」に記載されている「観光関連事業者」とは、どのような事業者をイメージしているのか。また、育成・支援の具体策は何か。

### 【事務局（志賀副課長）】

具体的な支援策については、当課では把握できていないが、「観光関連事業者」は、飲食店や宿泊業等の幅広い事業者を想定している。

### 【中村真二委員】

パブリックコメントの意見の中で、「観光振興の究極の目的は、観光で経済効果を得ること」に賛同する。市民感情として観光施策はやるべきとは思いますが、観光客によるゴミの投棄や水族博物館「うみがたり」の道路渋滞など、ネガティブな感情もあるので、経済効果をあげるべきである。

「観光の振興」の目標である「宿泊施設の稼働率」に関して、施設からの調査の回答率が3割程度である状況を改善するなど、調査方法を工夫すべきではないか。

### 【事務局（大山課長）】

観光振興の目的については、確かに産業の要素が含まれているが、それだけではなく、地域の愛着を持つことなどを含めたものであることを、理解いただきたい。

### 【事務局（志賀副課長）】

目標設定に関しては、担当部局と何度も協議を行った。今後の調査方法についての課題は認識しており、担当部局と検討したい。

**【宮下孝洋委員】**

農林水産分野の「所得の向上」に関して、海外販路開拓のイメージを教えてください。加工品の輸出拡大を図るのか。

**【事務局（志賀副課長）】**

主に米の輸出拡大を想定している。

**【遠藤正樹委員】**

「インフラ整備の最適化」の目標である「市道橋の修繕」について、H30が点検の最終年度のため、目標値（H34）の「259橋」は見込みで設定されていると思うが、点検率（%）や分子分母で表してはどうか。

**【事務局（志賀副課長）】**

担当部局と検討する。

**【小泉美佐子委員】**

「高齢者福祉の推進」の目標である「認知症サポーター」について、数はどのように把握しているのか。当大学や県においても、認知症の人を支援する取組を実施しているが、それらは含まれるのか。

**【事務局（志賀副課長）】**

当課では詳しくはご説明できないが、市でも講座を開催しており、参加者数を把握している。

**【中條美奈子委員】**

「観光の振興」の中に記載されている「まちの魅力向上に興味・関心を持って…」の記載について、主語が分からないので、整理が必要ではないか。

**【事務局（志賀副課長）】**

記載について整理する。

**【山縣耕太郎委員】**

鳥獣被害は、データを見ても急速に被害が増えている状況であり、計画の中でも3か所で記載されているが、それぞれで表記が異なる。統一が必要ではないか。

**【事務局（志賀副課長）】**

これまで「中山間地域の振興」だけに記載していたものを、パブリックコメントや議会での意見を受けて「自然環境の保全」や「農業の振興」にも記載した。中でも、中山間地域における農作物への被害が大きい現状を踏まえて、全体の表記を整理している。

**【松川菜々子委員】**

「環境学習の推進」の目標である「学習機会の提供回数」に関して、現状値(H30)は1回となっているが、どのような取組か。当団体でも市からの委託を受けて、多くの学習活動を行っているが、それらは含まれないのか。

**【事務局（志賀副課長）】**

環境団体等との連携に重点を置いて、地域が主体的に行っている取組を考えているため、市の委託事業等は含めていない。

**【大堀みき委員】**

「学校教育環境の整備」の現状と課題について、「介護員」は「介助員」のことか。また、「教育補助員」の内容は。

**【事務局（大山課長）】**

他の自治体では介助員が多いが、上越市は「介護員」としている。教育補助員は普通学級を担当し、介護員は特別支援学級を担当している。

**【川崎直哉会長】**

「自然環境の保全」の目標である「水稻の被害面積」について、対象は水稻だけか。畑は含まれていないのか。

**【事務局（志賀副課長）】**

電気柵等による対策は、水田を中心に実施していることから、水稻の被害面積としている。

**【平澤則子委員】**

「学校教育環境の整備」の目標である「不登校の児童、生徒数」について、現状値から考えて、達成は困難ではないか。また、目標値(H34)の根拠は。

**【事務局（内山係長）】**

平成26年度の当初値より、小学生は年間10%、中学生は年間5%減少として目標設定した。現状値としては厳しいが、目標達成に向けて取り組む。

**【平澤則子委員】**

目標全般に関して、「いじめ件数」や「女性管理職の割合」など、現状値と目標値が同じ数値になっているが、理由は何か。

**【事務局（志賀副課長）】**

「現状値以上」を目標値に設定しているため、このように表記している。

**【小林良一 委員】**

直接計画に関わることではないが、上越市役所の障害者雇用率が分かれば教えてもらいたい。

**【金子幸二委員】**

具体的な数値までは分からないが、上越市は法定雇用率を達成している。

**【杉本正彦委員】**

「ごみ減量・リサイクルの推進」の目標である「ごみの排出量」について、現状値（H29）は940gで、目標値（H34）は944gに増えているが、これで良いのか。

**【事務局（大島副課長）】**

目標値については、一般廃棄物処理基本計画の数値を掲載している。

**【事務局（大山課長）】**

ごみの収集方法も変わっており、今後の状況も変わることを想定して目標値を設定している。表記については、担当課と協議したい。

**【白石雅孝委員】**

「土地利用政策の推進」に記載されている「大規模開発の適正化」とは、どのようなことを想定しているのか。

**【事務局（大山課長）】**

大規模開発や届出が必要な土地売買などが、条例等に基づき適切に行われるよう誘導を図っていくことを意味している。

**【平澤則子委員】**

目標に関して、前期の評価を見た時に、目標値に大きく届いていないものが多くある。個別の事業計画の中で、達成に向けて取り組んでいただきたい。

**【土屋郁夫委員】**

高知県佐川町では、「みんなでつくる総合計画」をテーマに取り組んだ。全国の優良事例を参考にしながら、次回の見直しの際は、更に多くの市民を巻き込んで取り組んでいただきたい。

(3) 閉会

企画政策部長あいさつ

**【塚田企画政策部長】**

本日は、委員の皆さまから計画案に対し、貴重なご意見、ご示唆をいただき感謝申し上げます。

本日のご意見も踏まえて、これまで審議していただいた結果を、11月19日に川崎会長と濱副会長から、市長へ答申を行っていただく。

計画は策定して終わりではなく、計画に基づく政策を推進することが重要である。引き続き、委員の皆さまからお力添えをいただきながら、“すこやかなまち”の実現を目指し、まちづくりを進めてまいりたい。

(4) その他

**【事務局（大島副課長）】**

今後の対応等の事務連絡。

9 問合せ先

企画政策部企画政策課企画調整係

TEL：025-526-5111（内線1851、1852）

E-mail：kikaku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。